RIVERO

保育園給食の運営体制 見直しチェックリスト

今の体制を、この1枚で整理できます

給食運営では、担当者変更や業務負荷の偏り、確認ルールのあいまいさなどが重なることで、どの園でも課題が見えやすくなることがあります。このチェックリストは、現在の給食体制や外部事業者との役割分担を整理し、見直しの必要性を確認するための簡易ツールです。まずは、今の園の状況に当てはまるものをチェックしてみてください。

食材・納品

- ☐ 欠品や代替品の連絡が重なることがある
- ☐ 納品時の確認に手間や不安を感じることがある
- ☐ 急な変更や追加対応が必要になった際に、対応方法が整理されていない
- ☐ 食材調達に関して、現場で判断に迷うことがある

献立・運営

- ☐ 献立作成の負担が大きい
- ☐ 発注業務に時間がかかる
- ☐ 帳票作成や記録業務が負担になっている
- ☐ 特定の担当者に業務が集中しやすい
- ☐ 担当者不在時の引き継ぎに不安がある

アレルギー対応

- ☐ アレルギー確認作業に緊張感や負担がある
- ☐ 誤配膳防止の確認手順が担当者によって異なることがある
- ☐ 保護者への説明や確認対応で迷うことがある

衛生管理

- ☐ HACCP対応について、現場での運用に迷うことがある
- ☐ 温度記録や検食管理を負担に感じることがある
- ☐ 監査や立入確認の前に、確認作業が集中しやすい
- ☐ 記録や確認の基準が担当者ごとに異なることがある

サポート体制・役割分担

- ☐ 外部事業者と園の役割分担が分かりにくいと感じることがある
- ☐ 課題が出たときに、どこに相談すべきか迷うことがある
- ☐ 日々の運営改善について話し合う機会が少ない
- ☐ 現在の体制に大きな問題はないが、将来に向けて不安がある

まず確認したいポイント

次のような状態がある場合は、早めに体制を見直しておくと安心です。

- ☐ 確認手順が担当者によって異なる
- ☐ アレルギー対応で判断に迷う場面がある
- ☐ HACCPや記録運用に不安がある
- ☐ 急な欠員や変更時に、現場対応が属人化しやすい

※大切なのは、問題が起きてから対応することではなく、起こりにくい運営体制を整えておくことです。

判定の目安

0〜4項目

今の体制は比較的安定しています。現在の運営は大きく崩れていない可能性があります。今後も、担当者依存や確認ルールの偏りがないかを定期的に見直していきましょう。

5〜9項目

一部に見直し余地があります。日々の運営の中で、負担や確認の偏りが積み重なっている可能性があります。役割分担や確認手順を整理することで、現場負担を軽減しやすくなります。

10項目以上

体制全体を整理するタイミングかもしれません。現在の運営方法や外部事業者との連携を含め、一度全体を見直すことで改善しやすくなる可能性があります。無理に抱え込まず、第三者の視点を入れて整理することも有効です。

このチェックリストで大切にしたいこと

給食運営の課題は、特定の担当者や事業者だけの問題ではなく、業務の流れ・確認方法・役割分担・情報共有が重なって起こることが少なくありません。そのため、見直しの目的は「誰かを責めること」ではなく、今の体制で無理なく、安全に、継続して運営できるかを確認することにあります。

5項目以上当てはまった方へ

株式会社RIVEROでは、保育園・認定こども園・介護施設向けに、給食食材の提供、献立作成支援、アレルギー対応、衛生管理サポートを行っています。
「今の体制のままでよいか整理したい」「業者変更ではなく、まずは運営の見直しポイントを確認したい」そのような段階でもご相談いただけます。

無料相談受付中

執筆：株式会社RIVERO 給食運営チーム｜保育園・認定こども園・介護施設向け給食運営支援／50施設以上の支援実績